

本を選ぶ

高校図書館版

NO. 25 1998年（平成10年）5月10日

●発行/ライブラリー・アド・サービス

本社 〒162 東京都新宿区下宮比町2-28 飯田橋ハイタウン 517 TEL.03-3235-6168

ぶっく・えんど

図書館の居心地

高校時代は学校の図書館をかなり頻繁に利用した記憶がある。利用したと言っても本を読んだり借りたりしたのではなく、もっぱら昼休みに雑談をする場所として適当だったからである。私の通っていた男子校は、海の前でありながら、冬でも暖房がなかった。当時職員室と保健室以外には、唯一図書館にしか暖房がなく、気の弱い私が気兼ねせず暖をとれる場所だった。また洗った手や靴を拭くという理由で、教室の窓にはカーテンはひとつもなく、夏にはつかの間の避暑に図書館へ通った。もちろん図書館には冷房設備はない。しかし校内のへき地にあり、日当たりが悪く薄暗い、ひと昔前の図書館のイメージそのままズバリの立地で、館内は割合ヒンヤリしていた。またその立地が幸いして生徒から人気がなく、いつものテーブルで好きなだけ過ごせる分、頻繁に通う好条件が揃っていたのだろう。

学校の図書館に3年間通ったからと言っても、一冊も借りたこともなく、読破した本も一冊もなかった。ようするに読書する習慣や、熱中するほどの興味を持った対象がなかった。私は大学へ入るまでほとんど本は読んだことがなく、高校ではまわりに本を読んだことのある友人もいなかった。

た。本に接する機会がないまま成人した自分を悔やんだのは、社会人になってからだがあとの祭りであった。

反抗期で、投げやりで、中途半端で、深夜ラジオばかり聞いていた退屈な高校生活の中で、今思えば、反発の対象である教師や親と違って、学校図書館の司書は中立的立場の存在として貴重であった気がする。教師や親は、素行や勉強のことに口うるさく、厄介な存在だった。しかし司書は、生徒に干渉せず、こちらから問いかけなければ黙って仕事をしている。話をしたとしても勉強以外のことであり、いい意味で学校の中で生徒として扱われない図書館は聖域だった。確かに見回りの教師も来なかったから、在外公館ごとく図書館には治外法権があったのかもしれない。

当時から不思議に思っていたのだが、学校図書館の司書のことを何と呼べばいいのか分からなかった。先生でもなく、名札も付けていないので「さん付け」もできない。仕方なく一度だけ「ねエ」と呼んだ憶えがある。話し方も気軽に声をかけていいのか、敬語を使うべきかわからなかった。気軽に本の相談ができるような、声をかけやすい呼称が是非ほしい。

私が高校を卒業して十年後に、大学図書館員になったのは不思議である。今では子どもや若者のために良い読書環境を整備したいと願っている私だが、暖房にあたりたくて図書館に来るのがきっかけでも、本が好きになる常連さんにしたいと思うのは、高校時代の図書館経験があるからだろう。（石井保志：東京医科歯科大学附属図書館）

本がナイ!!

—田舎の学校図書館奮戦記—

中村吾子

「ボクのところなんか、本屋の御用聞きもきませんよ。」

そういつてポヤいているのは、長野県最南端にある県立高校の司書です。

長野県は東西約100キロ、南北約180キロにもなる大きな県です。主要な市街地へ出るのに2～3時間かかる（自動車で）のが当たり前、なんて町や村がたくさんあります。しかも、県内の大きな市へ出るよりも隣の県へ出るほうが早い、なんてこともあるのです。

私が勤務した、そして今いる2校とも、いずれも「国境警備隊」と呼ばれる県端の町や村にある学校です。

「情報」の見付け方

司書にとっては「情報」が命です。社会一般の情報、本の情報、etc。「情報」に疎くては、仕事をしていくのになかなか大変です。

生徒さんは毎日、様々なことを求めて図書館へやってきます。その質問の分野も難易度も、本当に様々です。そんな要求に一つ一つ応えていくためには、図書館に本があることはもちろん、その前段階として司書自身がその分野についてどのくらいの情報を持っているか、あるいは情報に達するまでのツールや「ルート」を持っているかが問われます。

私が司書の課程を学んだ大学にも「参考業務」という単元はあって、しっかり単位は取ってありました。でも大学の図書館司書課程の「参考業務演習」は、たくさんの本がある大図書館が後に控えていることが大前提だったわけです。勤めて一年目。大学図書館にはあった参考図書がない、ということに私は呆然とするしかありませんでした。あの頃のことを思い出すと、情けないやら恥ずかしいやら。当時の生徒さんたちには、本当に申し訳なくなってしまう。

とにかく自分の中の情報がいかに不足しているか。私はそのことを痛烈に感じたのです。それが

らというものの毎日2～3紙の新聞に目を通し、書評雑誌も買いまくり、日々新しい情報を手に入れ図書館の資料に還元しようと張り切ったのです。しかし、この「書評」というのが曲者だったのです。書評を読んで「あ、よさそうだな」と思って購入した本に何度裏切られたことか。わずかな予算をやり繰りしている身としては、なんとも口惜しい思いをしました。

必要な本や情報を見極めるには、センス（感性）と経験が必要です。センスを磨くにも経験を積むにも、いかにたくさんの本を実際手にして見比べることができるか、が大切なのです。

ところが、田舎にはたくさんの本がある本屋がないのです。

本はどこにありますか？

アジアの国々から見ると、日本という国はたいそう不思議な国なのだそうです。何が不思議なのかというと、地方と都会とがさして変わらないことなのだそうです。確かに、一地方都市長野と首都東京とにそう目立った差はありません。テレビや新聞に代表されるメディアの情報網や、生活状況に違いはありません。では、都会と田舎の一番の違いはなんだと思いますか？それは、情報として得たものを、実際にすぐ手にできるかどうか、ということだだと思います。

図書館で仕事をしていると、その違いにはずいぶんと苦労させられます。特に、都市部ではなく山間地や農村部においてはことさらです。前出の彼ではありませんが、本当に本屋が御用聞きにきてくれない図書館も実際にあるのです。そうなる発注はすべてファクスで送り、本は宅急便で届けられたり、あるいは司書の自宅玄関前に積まれていたりするのです。私は幸いなことに、定期的に注文を取りにきてくれる書店さんと取引をしていますが、すべてに満足している、とは言い切れません。

田舎の書店は総じて、小さな店舗でこじんまり

と御商売をしています。つまり、手持ちの本はとっても少ないのです。話題の本やベストセラーも、タイミングを逃すと1か月2か月と手に入らないこともままあります。郊外の大型チェーン店にいけば、平積みになっている本がです。

では、その大型店へ買いにいけばいいと思うでしょう？ それができれば、確かにずいぶん楽にはなるのですが、できない理由があるのです。

長野県の県立高校の図書費は、全額公費で賄われています。これはなかなかないことで、安定した図書費を（充分とは言えませんが）長年にわたって得ることができます。しかし、融通がきかないのです。「地元書店との取引」が最優先。かつ、購入は掛け売り、つまり請求書扱いでなければ購入できないのです。やれやれ、です。

郊外の大型チェーン店も、実は曲者です。本屋の敷地面積はたいしたものですが、売場を見るとちよつとため息ものです。売場の3分の1は、雑誌がしめす。残りの半分は大抵レンタルビデオやCDが占めています。そして残り3分の1の約半分がマンガと文庫本。ハードカバーは残りの部分です。それでも町の本屋さんよりは多いのですが、首都圏の書店とは比べものになりません。でもとにかく、しょつちゅう通い詰めるしかありません。ナマの本は、そこにしかないのですから。

私は趣味と実益をかねて年に数回は必ず、東京の書店に通うようにしています。そうでもしなければ、たくさんの本を実際目にするのも、見比べることもできないからです。そんな書店巡りをしていると思うのは、ただひとつ。「しょって帰りたい！」です。

本を貸してください

利用者から求められた情報を提供するために、たいていの図書館、ことに学校図書館は本校の資料だけで勝負するのは難しいものです。

そんな時には、県立図書館をはじめとする公共図書館や、仲間内の県立高校の図書館へ助けを求めることになります。でも、こんなときにも、都会と田舎の違いが壁になってたちはだかります。

公立図書館といつても、よほど大きな市なら別ですが、たいがいの町村の図書館は高校の図書館と似たり寄つたりの規模。県立図書館までは片道

約80キロ。電話では埒のあかないこと多く、団体貸出や相互貸借もままならない、ということがあります。以前町の図書館に生徒さんが推薦入試の小論文に使う本のことで、レファレンスをかけたことがありました。幸いなことに本自体はその図書館にあったのですが、その後が大変でした。私は県立高校の図書館の司書であること、その本を生徒さんが使うことを窓口までいって説明したのですが、「個人のカードで借りるように」と言われたのです。カウンターでずいぶんとお話をしたのですが、結局私は個人カードをつくり、生徒さんの本を借りていくしかありませんでした。

そうなると頼みの綱は同じ県立高校です。市内に何校か高校があれば、連絡便で急ぎの本でも借りることができます。が、隣の県立高校まで自動車で行くと往復1時間以上かかると、簡単に「じゃあ、今から借りにいきます」とも言えません。だからいろいろな図書館の会議の時はレファレンスの交換や、本の交換があちこちで始まります。「これこのあいだ頼まれた本」「ココアの歴史や健康への影響について書いた本を探しているんだけど」「ナポレオンとアレキサンダー大王の本を何でもいから貸して」「日本の文化論の本っていったら何思いつく？」「シンガポールのマーライオンのいろんな角度から見た写真がほしいんだけど」…。次の会議まで待てないときには、何人かの先生の手を経て、本は学校まで届けられます。急ぎの時には電話やファクスが大活躍です。

今日日本では田舎も都会も、子どもたちの情報量はたいした違いはありません。でも、実際に入手するとなると、ずいぶん違うものなのです。

パニック ザ 授業

軽井沢高校に転勤して三年目。週に2コマの授業で図書館が1年を通して使われることになりました。英語科三年生の「外国事情」という授業です。リサーチ&レポートの授業で、生徒さんたちは1年間にふたつのレポートを仕上げなくてはなりません。前期は人物について。後期は自由課題です。この授業が始まって、私はレファレンスと本の提供の、本当の難しさに直面したのです。

（なかむらあこ：長野県軽井沢高校図書館）

スタッフマニュアルをつくろう(1)

—それは積年の不用品処分から始まった—

木下 通子

大掃除から

同じ学校に10年以上も勤めているので、今年こそ絶対に転勤になるだろうと、毎年3月になるとドキドキしながら過ごしていました。転勤にあわせてスタッフマニュアルを作らなきゃとずっと思っていたのですが、やらなきゃやらなきゃと思いつつ時間だけが過ぎていました。

ところが去年はとうとう本気でマニュアルを考えなくてはいけなくなりました。思いがけず妊娠してしまい、7月中旬から産休に入ることになったので、引継のためのスタッフマニュアルが必要になったのです。でも、マニュアルを作るよりも何よりも、産休に入るためにしなくてはならないのが、図書館の大掃除でした。

閲覧室はいつでも気持ちよく使えるように整理整頓していたのですが、うちの学校は他校と比べて書庫が広いので、寄贈の資料とか閲覧室で使わなくなった資料や道具など、とりあえずなんでも書庫に放り込んでいました。だから、司書室や書庫は散らかり放題。何年も使わない資料も山積みで、壊れた書架とか、座れないイスとかもゴロゴロしていました。

思い切って捨てちゃえ!

妊娠がわかったのが1月だったので、大掃除をするなら、3月しかないと決心しました。4月に入ると新生を迎える準備をしないといけないので、片づけに専念できるのは1か月弱しかありません。とにかく書庫を片づけないと、代わりに来てくれる司書の方も何がどこにあるのかわからなくて困るだろうと、書庫掃除から取りかかることにしました。まず手をつけたのが、登録していない古い本を廃棄する作業です。家庭研修に入った三年生にボランティアを頼んで作業を開始しました。

うちの学校では1991年から登録の際に本にバーコードを貼っているのですが、最初のバーコード貼りをしたときに、閲覧室には出さないけ

れど、とっておこうと思った本を約5000冊、書庫にしまっていました。その中にはこの5~6年の間に1回も使わなかった本もあるので、その本を捨てることにしたのです。バーコードを貼るときに登録番号を新規で付け直していたので、その5000冊は台帳上では存在しない本でした。本には蔵書印が押してあったので、本に基本カードを挟み込み、本とカードに除籍の印を押し、しばっていくという作業を行いました。

本とあわせて雑誌も処分しました。埼玉県では県立図書館が雑誌の分担保存をしているので、必要があれば、県立図書館から雑誌のバックナンバーを借りることができます。授業で常時使う雑誌や図書委員会行事で使用する雑誌以外は、1年分だけ保存することにして、これも思い切って捨てました。

書架が落ち着いた時点で、壊れた備品の処分も行いました。修理不可能な本棚やイス、それに廃棄する本など一、二年生の図書委員にも力を借りて運び出し、書庫の中をすっきりさせました。

考えてみると、閲覧室の書架もずいぶんぎゅうぎゅうに詰まっていた。そこで、次に行ったのが、閲覧室の書架から本を抜いて書庫にしまう作業です。もともと書庫に運んであったバーコードを貼ってある本と、閲覧室から運んで来た本、あわせて4000冊近くの本をいっしょにして並べ直しました。

あつという間に産休に

産休に入る前に、一通りの図書館業務を文章化したスタッフマニュアルを仕上げたいと思っていたのですが、そんな余裕は全くありませんでした。

マニュアルのことは掃除をしながらもずっと心に引っかかっていたのですが、「4月から仕事を細かくメモしてマニュアル化していけば楽チンだろう」なんて甘いことを考えていました。でも、実際新年度が始まると日々の仕事に追われて、そ

んなことぜんぜんできません。

本誌で前回まで連載していた『私のコンピュータ導入奮戦記』を読んで下さっていた方はご存知だと思いますが、うちの学校では蔵書管理や貸出業務などはパソコンで処理しています。が、使っているソフトが自校開発のオリジナルなので、市販のソフトのように細かいマニュアルがありません。その上、蔵書管理用と貸出用のソフトに互換性が無いので、ややこしいのです。本当は細かいマニュアルを作りたかったのですが時間もなかったので、どうしても必要なものだけ文章化することにしました。

パソコンのマニュアルを作る

産休代替にはパソコンが使える方をお願いすることができました。私の産休が7月17日からで、終業式まで何日かいっしょにカウンターに立つことができたので、その時に日常的に行う「貸出」「返却」「検索」等の基本的な操作は口で説明して覚えてもらいました。

それでもコンピュータのマニュアルだけは作らなくては困ると思い、産休に入ってから、1か月ちかく学校に通って、パソコンでやっている作業を文章化していきました。

特に貸出ソフト「かすぞう君」は、まったくマニュアルが無いままで引き継がなくてはならないので、日常業務で必要な次の項目を文章化しました。

- ・バックアップの取り方
- ・蔵書登録した図書データを取り込む方法
- ・データの修正方法
- ・督促状の出し方
- ・統計・集計の出し方
- ・トラブルへの対応

文章化は、実際に私がその作業をやってみて、それをメモしてワープロで打つという方法で行ったのですが、代替の方が来てからその作業ができたので、作ったマニュアルをみながら動作確認をしてもらい、わかりにくいところは二人で書き直すことができました。

蔵書管理は「かすぞう君」ではなくて、「LIBROS」というソフトを使っています。「LIBROS」は市販のソフトなのでそのマニュアル

もあるし、もともとが「DATA-BOX」というソフトをベースにして作られているものなので、そのマニュアルを読んでもらえば対応できるのですが、なにせパソコンのマニュアルは量が膨大で、項目を探すのにも苦労してしまいます。そこで、本の受け入れに関する必要最低限の作業内容をマニュアル化することにしました。

- ・新刊の受け入れ
- ・手入力の方法
- ・選書資料の入力
- ・選書して発注した本の受け入れ
- ・過去に買った本のデータを複写入力する方法
- ・新刊案内を作成する時のデータ作成
- ・データのバックアップについて
- ・コミックスの入力について

スタッフマニュアルって何だろう？

パソコンで行う仕事だけでなく、読書案内や広報活動、授業との連携、レファレンス、他校図書館とのネットワークなど、日常業務全般にわたるマニュアルを作って引き継ぎをしたかったのですが、最後はあわただしく「何かあったら電話してねー」と休みに入ってしまった。

9月に子どもを出産し、しばらくは子育てに追われて仕事のことはどこかにいつしまったのですが、育児休業中でも3月になると、「復帰したらすぐ転勤だよなー。マニュアル作らなくちゃ」という気になってくるから不思議です。

そこで、この育休中の、仕事に追われない時間を利用して、他校のスタッフマニュアルを調べてみることにしました。友人のつてを頼って、県外の学校図書館で作られているスタッフマニュアルを何冊か手に入れました。埼玉県高等学校図書館研究会でも本の整理の方法について「資料整理のしおり」という冊子を作っています。スタッフマニュアルと言っても、まだまだ本の整理の仕方を書いてあるのが主流なのだろうかと思っていたら、県・市によっては細かい図書館業務を一つ一つ項目を立てて説明しているものもありました。

「スタッフマニュアルって何？どんな項目を入れたらいいの？」まずは、そこからスタートしたいと思います。

(きのした みちこ：埼玉県岩槻商業高校図書館)

図説大百科世界の地理《全24巻》

田辺 裕=監修 A4変型判 各148頁 本体各7600円
既刊 12冊好評発売中 ⑨⑭⑳5月刊 ③⑦⑩10月刊
■オールカラーで見る世界の地理の最新情報■

自然保護ハンドブック

沼田 真=編 本体 25000円

ルネサンス

図説世界文化地理大百科(15回配本) 本体 28000円

1998年一春

朝倉書店 総合図書目録

■CD-ROM版図書目録(ハイブリッド版)も有、ご請求下さい。

朝倉書店 東京都新宿区新小川町6-29
〒162-8707 ☎03-3260-7631

最高・最大の**百科事典**が
たった2枚のCD-ROMになった!



世界大百科事典

CD-ROM (プロフェッショナル版) **新登場!**
Windows95/NT.4.0対応
●刊行記念特別定価:本体57,000円(税別)
定価:本体70,000円(税別) ('98年5月末まで)

(発行) **日立デジタル平凡社**
(発売) **平凡社** 〒152-8601 東京都目黒区碑文谷5-16-19
TEL:(03)5721-1234

現代日本の社会のしくみを浮き彫りに!

調べて学ぶ 日本のしくみ

影山清四郎・監修

B5判 定価各3360円(税込)

全5巻

公民分野の調べ学習に最適なシリーズ。豊富な写真と
図版で日本社会のしくみと問題点がよくわかります。

1. 政治と世界のつながり
2. 経済とくらし
3. 地方自治と安全・運輸
4. 教育と福祉・人権
5. 環境と公害



大日本図書 〒104-0061 中央区銀座1-9-10
☎03(3561)8679 FAX.03(3561)3065

コンピュータ出版のリーディングカンパニー

アスキー

コンピュータに関する書籍、CD-ROM学習教材など教育のさまざまな場面においてご活用いただけるコンピュータ関連の書籍を多数取り扱っております。特に『マルチメディア図鑑シリーズ』のCD-ROMは図書館でも閲覧、貸出可能なものとなっており、すでに教育の現場でも多数、ご利用いただいている実績のある商品です。

コンピュータ関連書籍の商品をお求めの際には、是非お気軽にお問い合わせください。目的に応じた商品のご紹介やご購入方法のご案内をさせていただきます。

株式会社アスキー 出版営業部(学校採用担当:池田)
〒151-8024 東京都渋谷区代々木4-33-10 TEL:03-5351-8194

【**世界の考古学**】第一期 全十冊

豊富な図版と共に最新の研究成果を平易に概説
四六判・平均二八〇頁・二五〇〇〜二九〇〇円

シリア 藤本強・菊池徹夫 企画・監修

山岸良一著 四六判・二四〇頁・一九〇〇円

入門者のための**考古学教室**

時間割表

1時間目	考古学とは
2時間目	日本人を求めて
3時間目	縄文時代の新しいイメージ
4時間目	邪馬台国の時代
5時間目	古墳の時代
6時間目	奈良と昭和も考古学のうち

既刊 ⑤④③②①
⑤西アジア
④エジプト
③ギリシア
②メソアメリカ
①アンテス

続刊 ⑩⑨⑧⑦⑥
⑩朝鮮半島
⑨東北アジア
⑧東南アジア
⑦中国
⑥中央ユーラシア

同成社 〒102-0072 東京都千代田区飯田橋4-4-8
Tel. 03-3239-1467 Fax. 03-3239-1466
(価格は税抜き)

明治の異才たちの壮大な物語

怪物科学者の時代

田中聡 千里眼の研究の福来友吉、俳句心理学の寺田寅彦、そして南方熊楠や稲垣足穂……。正史からこぼれおちた異色の科学者列伝。 2415円

晶文社 東京都千代田区外神田2-1-12
電話03(3255)4501 価格は税込

〒112-01 東京都文京区音羽2-12-21

講談社

全30巻(別巻1)
本池波正太郎大成

読みはじめたら、やめられない!
 卓抜のストーリーと人間描写で
 絶大の人気を博した作家の全容!

鬼平犯科帳(三)

●以降毎月一冊刊行
 予価・本体各6,800円
 7,800円
 ※定価は本体価格
 消費税が別に加算されます。



98年5月刊行

講談社創業90周年企画

神と人間の葛藤が世界史をどうつぎ動かしてきたか。
 歴史と宗教のダイナミズムに迫り、
 大胆な文明論的視座を提供する書き下ろし三部作!

神の世界史 小滝透

イスラーム教／キリスト教／ユダヤ教
 四六判／上製本 定価＝本体各1,800円(税別)

歴史地図で楽しく知る古代世界の謎――
 歴史のダイナミックな動きが生きて蘇る!

地図で読む世界の歴史 C・スカパー他
 吉村忠典他II監修

ローマ帝国5月刊／古代ギリシア6月刊／古代エジプト7月刊
 ◆B5変判／オールカラー 定価＝本体各2,000円(税別)

河出書房新社

〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷2-32-2
 ☎03-3404-1201

朝霧 北村薫 四六判1400円

卒業した《私》の新たな人生。シリーズ最新短編集!

心とろかすような

宮部みゆき

●マサの事件簿●
 小B6判1300円

「パーフェクト・ブルー」の名犬が語るほろ苦い人間模様

未明の悪夢

佃健二

[第8回鮎川哲也賞受賞作]

四六判2000円

神戸を襲った震災の阿鼻叫喚のさなか奇怪な事件が

※価格税別

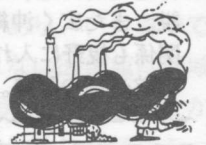
東京創元社 〒162-0814 東京都新宿区新小川町1-5
 Tel.03-3268-8231/Fax.03-3268-8230

最新ごみ事情Q&A

ごみ行政マンへの100の質問

寄本勝美監修 吉野敏行編

ごみ問題とは何か、ごみの基礎知識、容器包装リサイクル法、ごみの気になる制度、産業廃棄物、ダイオキシン問題、ゼロ・エミッションなど、最近とくに関心が高まっているごみについての消費者・住民の立場からの問いと、廃棄物に向き合っている首都圏のごみ行政担当者62名からの回答によって、ごみ問題を読み解く。その打開策、解決策を体系的に理解することができる。



A5判/定価: 本体1800円+税

東海大学出版会

〒181-8677 東京都渋谷区富ヶ谷2-28-4 ☎03(5478)0891

ヤングアダルト図書総目録



ヤングアダルトとは、ティーンエイジャーの年頃をさす「若い大人」という意味です。ヤングアダルトを対象としたあらゆる分野の本を収録した'98年版図書目録!!
 頒価300円

ヤングアダルト図書目録刊行会

〒162 東京都新宿区東五軒町6-24 トーハン内 電話(03)3266-9587(代表)

NHK 衛生 (BS1) テレビで放送された完全収録版ビデオ

～20世紀生きもの黙示録II～全20巻

絶滅の危機に瀕する動物たち

絶滅の危機と戦う、動物と人間の物語

本体 56,190円(税込 59,000円)

販売元(株)総合教育センター

〒101-8791 千代田区岩本町2-11-3 / FAX03-3864-6823

中学・高校生に読んで欲しい

大きい活字とゆとりのある行間で読みやすい本!!

14ポの活字を使った出版界初のシリーズ群

くらしっくミステリーワールド 全15巻 揃本体57,000円

ポピュラーミステリーワールド 全15巻 揃本体54,000円

もだんミステリーワールド 全15巻 揃本体54,000円

著名人が語る生きるヒント 全16巻 揃本体59,200円

著名人が語る考えるヒント 全16巻 揃本体59,200円

くらしっく時代小説 全15巻 揃本体54,000円

「日本の名隨筆」生きるってすばらしい
全20巻 揃本体75,728円

「日本の隨筆紀行」心にふるさとがある
全18巻 揃本体66,600円



Librio 出版 〒112-0012 東京都文京区大塚3-5-11
TEL.03-3943-8885 FAX.03-3943-3540

イラストでつづる古代の文明と暮らし
古代遺跡シリーズ ニュートンムック 全8巻

古代エジプト
古代ギリシャ
古代ローマ
メソポタミア文明
マヤ・アステカ・インカ文明
バイキングとアングロサクソン
古代アフリカ
古代中国

(好評発売中)



ジョヴァンニ・カッセルリ監修/A4変型判/オールカラー
セット合計本体 14,805円 (分売可)

ナショナル・ジオグラフィック協会創立110周年記念出版
冒険と発見の100年

改訂増補版 **人類の挑戦**

CDBブライアン著/A4変型判/オールカラー/本体 8,200円

ニュートンプレス

東京都千代田区九段北 4-3-14 TEL 03-3264-5477 FAX 03-3263-0230

限りなく広がる知識の世界 辞典500点突破!

日本民俗宗教辞典

今日の宗教文化と宗教現象を幅広くとらえ直す!

佐々木宏幹・宮田 登・山折哲雄監修

日本人の心の世界を基層から理解するために
神道・仏教・道教などと民俗宗教との関係を解説。
また広く沖縄・アイヌ・台湾・韓国等との
関係も視野に入れながら800項目を収録した図
書館必備の辞典。 四六倍判 本体 19000円

366日の話題事典 最新刊 本体2400円

東京堂出版

〒101-0054 東京都千代田区神田錦町3-7
☎03(3233)3741 辞典目録道里

図書館必備の基本図書

〒113-0033 東京都文京区本郷七丁目二一八
電話 〇三―三三―八一九一五(代表)

吉川弘文館

全15巻(17冊)完結

国史大辞典

空前絶後の規模と内容―最新の歴史大百科

総項目数五万四〇〇〇余、日本歴史の全領域をおさめ、
考古・民俗・宗教・美術・国語学・国文学・地理など、隣接分
野からも必要項目を網羅。執筆には各学界から三〇〇〇
余名を動員し、最新の研究成果を盛り込み分かりやすく
解説。新時代の歴史理解につとめた画期的歴史百科辞典。
▼四六倍判・函入・平均一〇〇〇頁/明細・内容見本・送呈
全17冊セット価二二六〇、〇〇〇円(税別)/毎月一冊ず
つの配本(お支払いはその都度)もいたします。分割払
いの便法もありますので、小社販売部までご照会下さい。

国史大辞典
編集委員会編

ポー、トイルから最新の現代作家まで、
本邦初の本格的ミステリ事典!

世界ミステリ作家事典[本格派篇]

森英俊 編著

欧米の本格ミステリ作家の全作品リストと邦訳書
誌を掲載、作家プロフィールと代表作を解説した
決定版レファレンスブック。

A5判・上製ジャケット装 本体価格7000円

古今東西テーマ別文学全集

書物の王国 全20巻

ギリシア神話から現代文学まで、古今東西の文学
作品を不思議で魅力にあふれたテーマ別に編集し
たアンソロジー・シリーズ。①⑥~⑩⑬⑭⑮巻既刊
菊判・上製カバー 平均予価2100円

国書刊行会

〒174-0056 東京都板橋区志村2-10-5
FAX03-5970-7427 TEL03-5970-7421

たのしく
読める
アメリカ文学



高田賢一/野田研一/笹田直人編著
●作品ガイド150 あらすじ、作品の読
み方、作家の履歴、読書案内、一部の
原文引用を含め立体的に構成。アメリ
カ文学のエッセンス満載!二八〇〇円

たのしく
読める
英米幻想文学

大神田丈二/笹田直人編著 ●作品ガイド120

18世紀から現代まで
の名作・話題を厳選
し、各作品を見開き
にわたって紹介した
ユニークなガイドブ
ック。二八〇〇円

ミネルヴァ書房

京都市山科区日ノ岡堤谷町 1
TEL075-581-0296 ※価格税別